

ることありませんか

すすんで手を貸そう

街を歩いていると、目の不自由な人や手足の不自由な人を見かけることがあります。

ふだん、健常者がなんでもないとあつて通り過ぎている階段、道路、そして買物やバスの利用などにも心身障害者は不自由を感じ、困っていることがよくあります。

そこでこのような時に、健常者がどのように接したらよいか、一つの例を取り上げてみました。このほかにも、その時々により、さまざまなケースがでてくると思います。困っている障害者に会ったときは、すすんで声をかけ、手を貸してあげましょう。

障害を持つ人へのエチケット

- ① 障害を持つ人への手助けは当然の行いです。特に意識することなく自然な気持ちでお手伝いしてください。ひとはみんな助け合って生きています。
- ② お手伝いをするときは、まず声をかけてください。ひとりよがりの手出しや、親切の押し付けは、かえってお節介りになり、その人の人格を傷つけることにもなります。
- ③ 「障害者」とひとまとめに考えず、ひとりひとりが別々の人格であることを認識することが大切です。
- ④ 特別視したり、無能力扱いをしないことが基本です。同情や興味本位にもとづく言動はついでにしてください。



⑥ 目の不自由な人と

- ① 初めて会った時は、名前をはっきり告げてあいさつし、軽く握手をしないでください。それにより、あなたの身長などを察知し親近感がわくでしょう。
- ② 方角や場所を教える時は「あつち、こちら」と言わないで「右は向メートル、左は向歩」と具体的に教えてください。
- ③ 案内する時は白杖の反対側に立ち腕や肩を貸し、半歩前を歩くようにしてください。また白杖は見えない人の眼ですから、それを持って引いたりすることはやめましょう。
- ④ 最近バスはワンマンカーが増えました。バスの行き先や乗車の位置などを教えてください。



まちのなかでのふれあい



⑥ 脳性マヒの人と

- ① 脳性マヒの人に接する場合は例えは視線が上から下を見おろす形になると、威圧的になったりして、意思を適切に伝えられなくなるにもなります。視線を相手と同じ高さにして、相手ととけこむような心をもって接し、言葉の一つ一つをかみしめるように聞き分けることが大切です。
- ② アトローゼ型の脳性マヒの人は、言語障害に加え、顔の表情や首、手、足などの不随意運動のために、自分の意思を相手に伝えられないばかりか、自分ではそのつもりもないのに他人の感情をそこなう動作をしがちであることを理解して接することが必要です。
- ③ 脳性マヒといっても、障害の現れる型や、障害の現れる部位によつてさまざまな状態があり、一律にはとらえられないことを理解することが必要です。

⑥ 手足の不自由な人と

- ① 車イスの人が、急または長い坂道、横断歩道を歩いていると、一声かけて、後からかぶく押してください。
- ② 車イスの人が、階段の上り下りをする時には、2、3人がかりで上りは前向きで、下りは後向きでしっかり昇降させてください。
- ③ 松葉杖の人は、身体のバランスをとるのがたいへんです。突然声をかけたり、やたら肩などをたたかないようにしてください。



⑥ 知恵遅れの人と

- 知恵遅れという障害は、さまざまな原因によつておき、ほとんどは後天的なものであり、障害そのものは病気ではありません。
- ① 奇異な目で見たり避けたりしないで普通に接してください。
 - ② 言ふことを簡単に聞き流さず、相手の目を見てしっかり聞いてください。口ではうまく表現できませんが、豊かな感受性を持っています。
 - ③ ひとりで歩いている子を見たら見ぬふりをしないで声をかけてください。迷子になっているかもしれない。



⑥ 耳の不自由な人と

- 耳の不自由な人は一般的に言葉が不自由なようです。この人たちとの会話には主に三通りあります。
- ① □話法は□の動きを見ることが読みとる方法です。ジュスターを交えながら正面から、□を大きく開いてはきり話しなはう。
 - ② 筆談法は手のひらや紙に文字を書いて読み合ふ方法です。多少時間がかかりますが正確な方法です。
 - ③ 手話は耳の不自由な人たちの間で自然に生まれた手まね、身ぶりの会話です。できない人は□話法、筆談法を利用しましょう。
 - ④ また道路を歩く時車の音が聞えない、急用の時電話がかかれないなど困る場合があります。二つ三つ時には、ちよつと一声かけてくださいませんか。



水は大切に 使いましょう



非常時に 備えて

災害と非常時に備えて、市では、水道施設の改善、水源の確保、緊急体制の整備を行っています。
一方、最近では家庭でも緊急時に出し品を用意しているようですが、水は不可欠のものです。(この場合、

1/3から1/2は水道週間

水道は、国民の健康で文化的な日常生活を支える重要な施設です。水道週間は、水の大切さをもう一度見直してもらったための期間です。水は、朝の洗顔、炊事、洗濯、お風呂と私たちの家庭生活には欠かせないものです。学校や勤め先でも毎日使っています。昨年の市の水使用量は、一日一人当たり平均二百五十一リットル、使用量の多い夏は三百五十七リットルでした。全国的にみると一日一人当たりの平均使用量は二百九十二リットルですから、私たちは水を大切に使うことがわかります。これからも大切に使いしていきたいものです。

最低で一人一日三日は必要です。(飲み水の心。こうした水は長い保存がきかないため、二日と三日前にお聞きください。
漏水
お宅の水道は漏水していませんか。簡単な漏水の見分け方は次のとおりです。
一、蛇口を全部閉める
二、メーターボックスを開けて赤い針が動いているかどうか確かめる
三、蛇口から白い水などが出たとき
四、コップにくんで五秒ほど様子を見て、下の方から滲み出てきて、色が消えた場合は、空気の小さなワズリか心配ありません。
水道路上の漏水を見つけたとき
いつもぬれていい道路が濡れたり、消火栓から水が出ていたりするときは、漏水していることがよくあります。

こんな時は 水道部へ 04-0211

この時、もし赤い針が動いているなら水道部が近くの指定水道工事店へご連絡ください。また、二か月ごとに水道部で発行する検針票を見て、いつもより使用水量が多い場合は、漏水の可能性がありやすので確認してください。
漏水のなかで一番気づかないのは、水流タイプの漏水です。水がつかすかゆれている状態です。二週間以上二十リットルの水が無駄に流れていることとなります。こういった漏水は気づけていませんと発見しにくいものです。

船戸台自治会が「防犯モデル地区」に

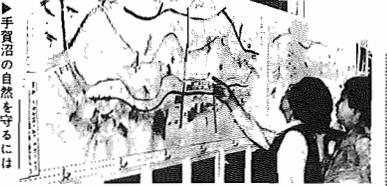
四月一日から船戸自治会が、「防犯モデル地区」に指定され、検針票が交付されました。防犯モデル地区推進委員は、船戸自治会長ほか二十一名が委嘱されました。防犯モデル地区とは、比較的犯罪が多く発生している地域や、その恐れがある新興住宅地域を対象に防犯モデル地区として指定し、地域の皆さんの協力を得て重点的に防犯活動を進め、犯罪の無い明るいまちづくりをすすめる地域をいいます。

防犯活動の進め方、防犯座談会

映画会を開催する、防犯モデル地区の看板などを設置する、各家庭の防犯診断を行う、毎月の犯罪発生地図を作成する、その時の声かけの運動を励行する。カギかけ、名書きおよび防犯登録の積極的な推進を図る。防犯の点検整備と設置の促進を図るなどの活動を行い、住民の皆さんの防犯に対する関心を高め地域ぐるみで犯罪の無い明るいまちづくりを推進する。

してませんか

お宅の水道は漏水していませんか。簡単な漏水の見分け方は次のとおりです。
一、蛇口を全部閉める
二、メーターボックスを開けて赤い針が動いているかどうか確かめる
三、蛇口から白い水などが出たとき
四、コップにくんで五秒ほど様子を見て、下の方から滲み出てきて、色が消えた場合は、空気の小さなワズリか心配ありません。
水道路上の漏水を見つけたとき
いつもぬれていい道路が濡れたり、消火栓から水が出ていたりするときは、漏水していることがよくあります。



珍しい野鳥やクモ に魅了 愛鳥週間行事に 300人

五月十六日、十七日の二日おたなり愛鳥週間の特別行事「生きた鳥の観察」が、四ツ木の自然「果が探鳥会を楽しまし、



▲防犯のお手本はわたしたちの地区が(円内は柏警察署長)

開かれまして、開催中三百人以上が、野鳥やクモの写真展、八ヶ岳映画、スライド、講演、バスによる探鳥会を楽しまし、

すばらしい出来ばえ 手工芸まつり

市民の手づくりの人物、皮工芸などを展示した第一回春の手工芸まつりが、五月二十一日から二十四日まで市民会館で催されました。七宝焼、陶芸、刺繍、人形、アートフラワー、パンフラワーなどの二十六の部門に二百名の人が、日頃愛を凝らした作品を持ち寄り、



▲「スーノこれがシロウトの…」できばえにびっくり

秋には 収穫祭 大きく実れ!! 田植え

県立我孫子養護学校で



▲田植えをする生徒たち。秋にはおいしいモチを食べます

県立養護学校では、五月十九日と二十一日の二日間、近くの田んぼで田植えを行いました。この田んぼは、二毛ほどの広さで、近所の人が貸してくれたものです。
二十一日は、五月晴れのもと、高専部の生徒たちが元気にモチの苗を植えました。初めは慣れない様子でしたが、先生に教わり、じょうずに植えられるようになりました。なかには、ドロコンになる子ともいて、なかなかさやかな田植え風景でした。
秋には、稲刈をし、収穫祭を行います。生徒たちは、おいしいモチを食べながら喜びをかみしめることでしょう。

法律や歴史に親しむ お母さんに 「婦人大学」スタート

五月十八日、中央民館で、婦人大学講座が開講されました。婦人大学は、生涯教育の重要性が叫ばれている中で、いつでも、どこでも学べる社会教育の一環として、専門的な分野をより深く学びたいという千歳以上の婦人を対象に開講されました。
この日、開講式には、五倍以上の応募者の中から選ばれた八十名が出席し、さっそく一回目の講座として設けられた、立教大学開本

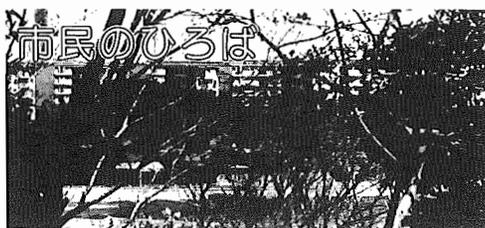


▲お母さんもきょうから1年生。何歳になっても入学式は緊張

スリッパ6月は交通事故の 最多発月

まもなく梅雨を迎えますが、六月は、一年で最も事故が発生しやすい月です。スリッパや靴は、雨の日にはドライバーも歩行者も視界がたいへん狭くなるので、お互いに注意すること。
ドライバーは、安全速度とじゅう

▲お母さんもきょうから1年生。何歳になっても入学式は緊張



5月1日現在

- 人口 102,453人(+2,207)
- 男 / 51,197人
- 女 / 51,256人
- 市役所本庁 85-1111
- 湖北支所 88-2111
- 市北支所 89-2358
- 中央公民館 82-0515
- 市民会館 84-3311(代)
- クリーンセンター 87-0015

●世帯数 30,041世帯 (+1,115)

()内は前年比

- つくし野支所 84-8801
- 湖北支所 88-0828
- 水道部 84-0111
- 老人福祉センター 88-0123
- 消防署 84-0119
- 終末処理センター 88-2547

お借りします

- * 歩行器 * センターテーブル * 食卓用イス(四脚) * コピー機材 * カメラ * ビデオテープ

お貸してください

- * 原付バイク * 自転車(子ども用・婦人用)
- * 子ども用食卓イス * ベビーカー * ビデオ * 電気オルガン * ステレオ

▶ 連絡は、商工課消費生活係 ☎85-1111 内線506

16% 映写機操作講習会

教育委員会では、広くみなさんに視聴覚ライブラリーの機材、教材を活用してもらうため、16%映写機操作講習会を行います。

▶ 期日 6月20日・21日の2日間

▶ 会場 市民会館会議室

▶ 時間 6月20日午後1時30分から午後5時 6月21日午前9時30分から午後5時

▶ 募集人員 30名

▶ 応募方法 ハガキに住所、氏名、電話番号、生年月日、所属団体(団体に所属している場合)を明記し6月10日(消印有効)までに応募してください。

※応募者多数の場合は、抽籤

▶ 応募・問い合わせ 我孫子市我孫子1855 市民会館内社会教育課 ☎85-1511

季節(中元)資金融資

県では県内中小企業者の季節的資金需要に対して、中元資金(泉融資制度)を融資いたします。

▶ 受付期間 7月31日まで

▶ 融資限度額 ①-中小企業者は、500万円 ②-組合は、800万円

▶ 融資期間 融資実行の日から5か月以内

▶ 融資利率 年6.75%(信用保証協会保証付) 年7.25%(上記以外)

▶ 問い合わせ 千葉県金融課 ☎0472(23) 2708

公民館夜間開放

公民館は、社会教育施設としてご利用いただいております。

現在、夜間開放は、毎週火曜日・金曜日・土曜日に行っております。

▶ 夜間開放 毎週火、金、土曜日の午後5時30分から8時30分

▶ 問い合わせ 中央公民館 ☎82-0515

松戸公共職業安定所から

あなたの事業所は雇用保険に加入していますか。雇用保険は、昭和50年4月から、すべての事業所が強制適用となっています。

一人でも労働者を雇用している事業所は、事業主や労働者の希望の有無にかかわらず加入しなければなりません。

このため、該安では、未加入事業所を調査中です。未加入の事業所は、いまずすぐ手続きをしてください。

加入手続きでの届出でお困りの方は、社会保険労務士、商工会議所、商工会、労働保険事務組合で事務処理の代行をしています。

▶ 問い合わせ 適用課 ☎0473(62) 6106

中世史講座生募集

昭和56年度の講座生を募集します。テーマは、前年度から継続の本土寺過去儀の研究に、新しく豊島氏の探訪調査を組み合わせて行います。

▶ 開催日 6月から毎月第3日曜日の午前10時から正午

▶ 会場 主に中央公民館(実地調査を除く)

▶ 講師 森田洋平市史研究センター顧問 30名

▶ 申し込み 6月1日から市史郷土館へ電話で申し込んでください。 ☎85-2481

「歴史文化財発掘調査報告書」の頒布

歴史文化財の発掘調査報告書を頒布いたします。

▶ 頒布報告書 ①鹿島前遺跡第3次調査報告書 ②我孫子の遺跡(遺跡分布調査) ※鹿島前遺跡第2次調査報告書、新木東台遺跡調査報告書などの残部もあります。

▶ 頒布 いずれも一部1000円

▶ 問い合わせ 教育委員会社会教育課文化係 ☎85-1511

市民会館名画座

クレイマー・クレイマー

1979年度アカデミー賞5部門を始め、全米の各映画賞を独占!!

* 出演 ダスティン・ホフマン メリル・ストリープ

* 監督 ロバート・ベントン

▶ 日時 6月7日 午後2時開演

▶ 入場料 500円(全自由席)

▶ 問い合わせ: 社会教育課 ☎85-1511

◎入場券のお求めは◎

- * 平賀書店 * 北口ひらが * 荒井書店 * 石川春光堂 * 十一屋

私道も舗装します

私道も次の条件に合えば、所有者の工事承諾書で舗装工事を行います。

▶ 対象となる私道 ①幅員が4m以上のもの ②私道の起点と終点が我孫子市道に接続しているもの ③現在、不特定多数の人が利用している私道で、得來も道路以外の目的に使用しないもの ④所有権者の工事承諾書が得られるもの

▶ 申請に必要な書類 位置図、平面図、公図の写し、登記簿謄本、私道工事承諾書

▶ 申請期間 6月30日まで

▶ 問い合わせ 土木課管理係

盲人ガイドヘルパー募集

市内には視覚障害者の方が約75名住んでおります。

市では、その方々の安全を確保するために、外出時に付き添うガイドヘルパー制度を設けています。視覚障害者の方に理解をお持ちの方で時間的に余裕のある方を募集しています。(特に若松・根戸地区)

▶ 応募 6月15日までに福祉事務所福祉課

消防設備士講習

▶ 受講対象者 甲種、乙種消防設備士の免状所有者

▶ 講習区分 ●第1種→第1項、第2項の甲種、乙種消防設備士 ●第2種→第3項の甲種、乙種消防設備士 ●第3種→第4項の甲種、乙種消防設備士と第7項乙種消防設備士 ●第4種→第5項の甲種、乙種消防設備士 ●第5種→第6項の乙種消防設備士

▶ 講習日 第1種 8月21日 第2種 8月26日 第3種 8月31日 第4種 9月9日 第5種 9月11日

▶ 受講申請書類 受講申請書、写真一葉、受講票

▶ 受付 6月15日から18日

▶ 問い合わせ 消防本部予防係 ☎84-0119

大利根美術協会展(洋画)

▶ 日時 6月10日から14日、午前9時から午後5時(入場無料)

▶ 会場 市民会館第三会議室、なお16日から27日まで東海銀行(我孫子駅前四ツ角)ロビーで行います。

▶ 主催 文化連盟大利根美術協会

▶ 問い合わせ 連辺 ☎82-3323

簡易保険作文コンクール作品募集

▶ 応募資格 小学5年生から中学3年生まで

▶ 作品題 ①簡易保険に関するもの ②自由題

▶ 応募期間 6月30日まで

※くわしくは、郵便局(☎84-0020)が、学校へお問い合わせください。

銃の経験者講習会

9月1日以後に猟銃などの所持許可の更新を受けようとする方は、経験者講習を受けなければなりません。

▶ 講習日 6月26日・7月20日・8月20日

▶ 講習時間 午後1時30分から4時30分 受付は午後1時から

▶ 会場 柏警察署三階会議室

※①9月以降の日程は、後日お知らせします ②許可更新日の約3か月前に受講申し込みをすること ③新たに猟銃などの許可を受けようとする者も対象になります

▶ 問い合わせ 柏警察署防犯課 ☎0471(67) 9181内線43

長寿大学の映画会

長寿大学では、次のとおり映画会を行います。市内高齢者の方々の観賞をお待ちしています。

▶ 日時 6月12日、午後1時から3時

▶ 会場 市民会館ホール(入場無料)

▶ 内容 男はつらいよ(ゆめまくら)

皇月展

▶ 日時 6月5日から7日の3日間、午前9時から午後5時

▶ 会場 中央公民館ホール

▶ 連絡先 藤崎 ☎83-0446

※開催期間、先着 100名に苗木を無料で配布します。

菊苗無料配布

▶ 日時 6月7日、午後1時から

▶ 場所 中央公民館前

※1人に、3本から5本くらい、約2500本を配布します。

▶ 問い合わせ 小田川 ☎82-1559 (我孫子菊の友会)

「日本舞踊若菜会」公演

民謡、小曲、古典の数々を日本の四季に寄せて演じます。

▶ 日時 6月14日、午前11時30分から午後3時

▶ 会場 市民会館ホール(入場無料)

▶ 問い合わせ 若菜会舞踊教室 若菜利根菊 ☎88-9430・1428

ボランティアの会

▶ 定例会 6月5日、午前10時、我孫子駅前行政連絡所

▶ 望陽荘奉仕活動 6月16日

▶ 鶴寿園奉仕活動 6月23日

▶ 点字勉強会 6月26日、午前10時、商工会館

▶ 朗読勉強会 6月24日、午前10時、我孫子駅前行政連絡所

連絡は、外山 ☎82-2911

探鳥会

◎手賀沼探鳥会とカウント◎

▶ 月日 6月14日(日)雨天中止

▶ 集合 市役所、午前9時

明るい話題

▶ 小倉病院職員のみなさんと、こばと保育園のみなさんから、手をつなぐ親の会へ、バザーの収益金5万8814円の寄付がありました。

▶ 原七衛さんと(根戸)から、老人福祉事業へ、30万円の寄付がありました。

▶ 若草幼稚園様から、福祉のために1万円の寄付がありました。

▶ 加藤雅信さん(布佐)から、コミュニティ研究費として、10万円の寄付がありました。

テレホン・サービス

85-1313

1月	●心配ごと相談=商工会館 9:00~15:00 ●つつし荘休館日
2月	●ツバクリン=天王台青年館 9:00~10:30、市民会館10:45~11:45 ●つつし荘休館日 ●法律相談=市民相談室 9:00~15:00
3月	●消費者苦情相談=市民相談室10:00~15:00
4月	●年金相談=市民相談室10:00~15:00 ●育児相談=中央上青年館 9:00~11:00 ●ツバクリン有償BCG=天王台青年館 9:00~10:30、市民会館10:45~11:45 ●少年相談=少年センター(市民会館)10:00~15:00
5月	●育児相談=布佐支所 9:00~11:00 ●一歳六か月児健康診査=布佐支所13:30~15:00
6月	●酒害相談=商工会館 9:00~11:00 ●水道料金納入期限(薄金日延長替日)
7月	●日曜当番医=テレホンサービス(診療時間 9:00~17:00) ●休日救急歯科診療日=休日救急歯科診療所(診療時間 9:00~12:00)
8月	●心配ごと相談=湖北支所 9:00~15:00 ●育児相談=湖北市民センター 9:00~11:00 ●つつし荘休館日
9月	●育児相談=我孫子青年館 9:00~11:00 ●三種混合予防接種=布佐支所13:30~14:30
10月	●消費者苦情相談=市民相談室10:00~15:00 ●三種混合予防接種=商工会館13:30~14:30
11月	●母育学級=商工会館 9:30~11:30 ●三種混合予防接種=上新木青年館13:30~14:30 ●少年相談=少年センター(市民会館)10:00~15:00
12月	●三種混合予防接種=奥島アピコクリニック(市民会館)13:30~14:30 ●不動産相談=市民相談室10:00~15:00
13月	
14月	●日曜当番医=テレホンサービス(診療時間 9:00~17:00) ●休日救急歯科診療日=休日救急歯科診療所(診療時間 9:00~12:00) ●探鳥会=手賀沼探鳥会とカウント・集合市役所 9:00(雨天中止)
15月	●心配ごと相談=商工会館 9:00~15:00 ●一歳六か月児健康診査=我孫子市民センター 9:30~11:00、11:30~15:00 ●つつし荘休館日
16月	●法律相談=市民相談室 9:00~15:00 ●三種混合予防接種=天王台青年館13:30~14:30 ●つつし荘休館日 ●食品衛生組合検便=中央公民館10:00~12:00 13:00~15:00

市民カレンダー 6月前期